

～2021年 日本ハムIR DAY～

北海道日本ハムファイターズ ボールパークプロジェクト

2021年1月

前沢 賢（まえざわ けん）

(株)ファイターズ スポーツ&エンターテインメント
取締役 事業統轄本部長



【略歴および職務内容】

- 株式会社 パソナ
- J・坂崎マーケティング 株式会社
 - ✓ スポーツマーケティング第一人者ジャック・坂崎氏とスポーツ事業に従事。
中国のプロ野球リーグ創設、ナショナルチームのマーケティングを担当。
- 株式会社 北海道日本ハムファイターズ
 - ✓ ファイターズの北海道でのビジネス基盤を強化。パ・リーグ6球団共同事業会社「パシフィックリーグ マーケティング株式会社」の設立および事業立案にも寄与。
- 株式会社 横浜DeNAベイスターズ
 - ✓ 買収後の新生ベイスターズの新会社組織、ビジネス基盤の再構築を担う。
横浜スタジアムとの協同体制シナリオ、行政とのパートナー連携等を企画。
- 一般社団法人 日本野球機構
 - ✓ 侍ジャパンの事業戦略の構築および推進。
- 株式会社 北海道日本ハムファイターズ

三谷 仁志（みたに ひとし）

(株)ファイターズ スポーツ&エンターテインメント
取締役 事業統轄本部 副本部長



【略歴および職務内容】

- 住友商事 株式会社
 - ✓ 資金調達および運用業務に従事。大型コミットメントラインの締結、各種投資案件の財務面でのサポートを実施。
- オリックス野球クラブ 株式会社
 - ✓ 近鉄バファローズとの合併後の新生オリックス・バファローズにおいてビジネス基盤、マーケティング手法の見直し等を実施。大阪ドーム買収にも従事。
- グリー 株式会社
- 株式会社 北海道日本ハムファイターズ

1. 新球場・ボールパークの概要
2. スケジュールと進捗状況
3. 事業収支
4. 社会的価値創造
5. コロナウイルス等の感染症対応

1. 新球場・ボールパークの概要

2. スケジュールと進捗状況

3. 事業収支

4. 社会的価値創造

5. コロナウイルス等の感染症対応



1. 新球場・ボールパークの概要 ~ロケーション~



札幌から 約**16min**

新千歳空港から .. 約**20min**



札幌から 約**30min**

新千歳空港から .. 約**30min**



1. 新球場・ボールパークの概要 ～マーケット・商圈～

快速エアポートの利用により
30分圏内で札幌駅～千歳駅、
60分圏内で札幌市近郊
都市をカバー

Sapporo

New Chitose Airport

60分圏内／札幌近郊

30分圏内／札幌駅 - 千歳駅

北海道の年齢別人口 平成31年住民基本台帳年齢階級別人口(平成31年1月1日現在)



1. 新球場・ボールパークの概要 ～球場スペック～



【仕 様】

開閉式ルーフ/天然芝フィールド

【建築面積】

約 50,000m²

【延べ面積】

約100,000m²

【収容人数】

約 35,000人（席数:約30,000）

【構 造】

RC造・S造

【階 数】

地下2階（フィールド）

地上6階（地上から約70m）

【開閉構造】

1枚屋根スライド式
（2枚屋根/1枚固定）

【総工費】

600億円 ※周辺整備費用を含む

1. 新球場・ボールパークの概要 ～エンターテインメント性の向上～



1. 新球場・ボールパークの概要 ~エンターテインメント性の向上~



1. 新球場・ボールパークの概要 ～エンターテインメント性の向上～

① 臨場感の向上



スタンドからフィールドの距離がMLB最短クラス。日本No.1。圧倒的な臨場感でスポーツ観戦が楽しめます。



② 演出レベルの向上



横86m×縦16mの世界最大級ビジョンを2面設置。最新鋭の映像と音響による演出で球場全体が盛り上がること間違いなし。



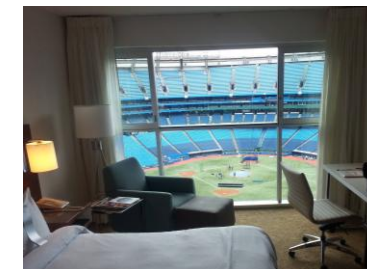
③ 楽しみ方の多様性UP



多種多様な飲食サービスを展開予定。これまでの「球場＝B級グルメ」ではなくVIPルームやレストラン等、お客様のニーズに合った各種フード・ドリンクをご用意。食事を楽しみに行く球場を目指します。



球場内にホテル・宿泊施設を設置。遠方からのお客様の宿泊ニーズにも対応可能です。これまでに味わった事がない観戦体験が楽しめます。



世界初の天然温泉がある球場。お風呂に浸かりながらの観戦も。温泉の掘削については完了済。



※構想段階のイメージ図。仕様は調整中。

- ・従来の球場はスポーツ(野球)観戦嗜好の人がメイン。
新球場・ボールパークはスポーツ観戦に興味のない人も家族・友人と共に楽しめる場を提供する。
- ・顧客の滞留時間も従来は試合時間プラス1時間程度。
新球場・ボールパークでは半日もしくは1日過ごせる施設・空間を構築する。

1. 新球場・ボールパークの概要 ～周辺エリアを含めた展開～



- ・今回のボールパーク対象敷地は32ヘクタール。その内、球場の建築面積は5ヘクタール。
- ・現在エリア全体のマスタープランを策定中。上記はイメージ図であるが、対象敷地の区画整理に着手。米国および欧州スポーツ市場において一般化しているMixed-useのロジックを採用。
- ・周辺エリアの開発は、基本的に複数の事業パートナーが実施していく事業モデル(共同創造空間)。
- ・2023年当初、大半は駐車場エリア。2027年には新駅開業予定。段階的にまちづくりが展開される。

1. 新球場の概要

2. スケジュールと進捗状況

3. 事業収支

4. 社会的価値創造

5. コロナウイルス等の感染症対応

2. スケジュールと進捗状況 ～全体スケジュール～



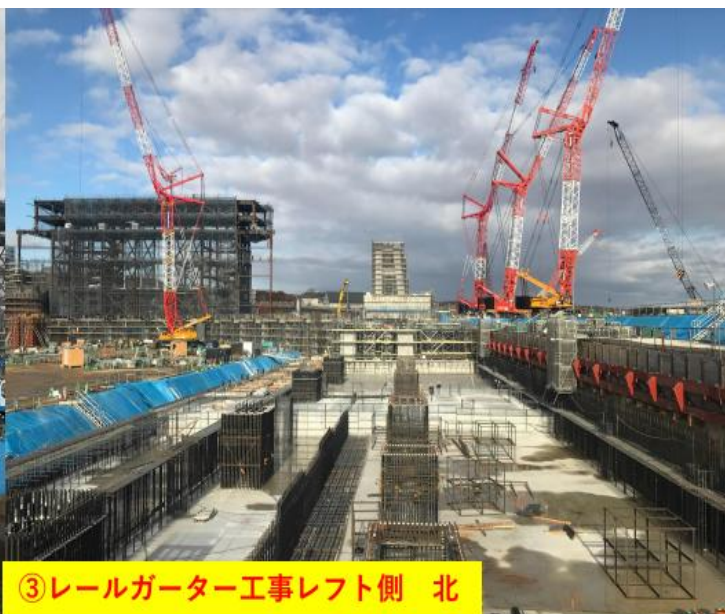
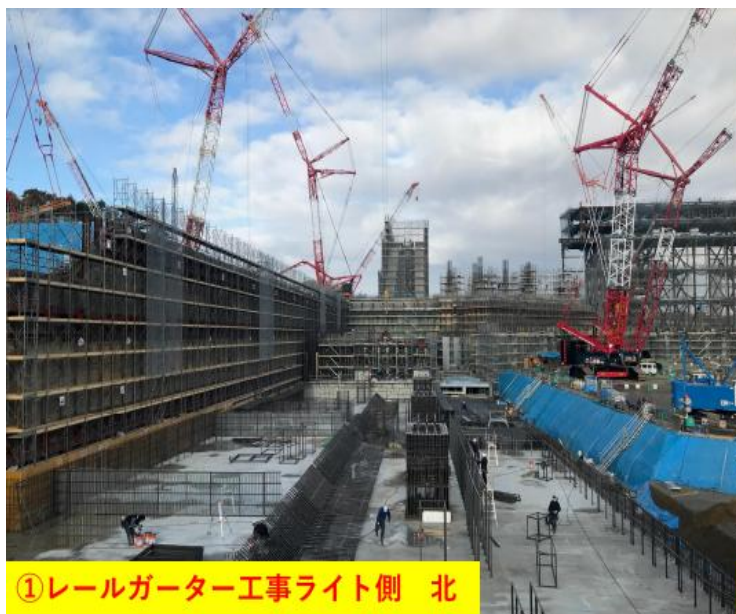
2. スケジュールと進捗状況 ～現在の工事状況～



- ・2020年5月に建設着工。
B2階のフィールドレベル、スタンド、
屋根のガーター部分の工事に着手。
- ・工事進捗率としては全体の25%レベル。

※写真は降雪前の11月時点の写真。

2. スケジュールと進捗状況 ～現在の工事状況～



2. スケジュールと進捗状況 ～現在の工事状況～



2020年12月10日 撮影

1. 新球場の概要

2. スケジュールと進捗状況

3. 事業収支

4. 社会的価値創造

5. コロナウイルス等の感染症対応



3. 事業収支

項目	収入区分	ビジネス環境		備考
		現在	新球場 (2023年～)	
				
対個人 ビジネス (B-C)	① チケット収入 	△	◎	・現球場は野球とサッカーの兼用スタジアム。野球開催時はスタンドと選手の距離が世界一遠く、臨場感に欠ける。また、座席も画一的なため多様な観戦スタイルをファンに提供できない。
	② グッズ収入 	X	◎	・現状では、チーム・選手のグッズを販売すると30%以上の手数料が徴収される仕組み。新球場においては手数料の発生なし。
	③ 飲食収入 	X	◎	・現状では、球場飲食の取扱いは一切なし。新球場は食品メーカーを親会社に持つ球団としてのプレゼンス発揮が可能。
	④ その他 B-Cビジネス収入 	△	◎	・ファンクラブ収入等が該当。自社保有の球場によりファンクラブ会員へのサービス提供に関しても自由度がアップ。
対法人 ビジネス (B-B)	⑤ 放映権収入 	○	◎	・テレビ・ネット放送のカメラ位置等の自由度が増し、これまでにない映像の撮影が可能になる。放送権だけでなく、SNS等のWEB上のコンテンツ制作にもプラス。
	⑥ 広告収入 	X	◎	・これまで球場内のスポンサー広告は全て札幌ドーム側に帰属。新球場では全額当社側に帰属。看板以外にも自由度が増すことで広告収入の増加が見込める。
	⑦ その他 B-Bビジネス 	○	○	・ゲームソフトのライセンス許諾、商品のPR目的で球団ロゴ・マスコット等を利用する企業からの収入項目。

1. 新球場の概要
2. スケジュールと進捗状況
3. 事業収支
4. 社会的価値創造
5. コロナウイルス等の感染症対応

4. 社会的価値創造 ～ボールパークのコンセプト～

コンセプト

「共同創造空間」の構築

スポーツコミュニティの実現、およびBPのコンセプトに賛同
頂ける多種多様な自治体・団体・企業・市民・人たちが関わり
共同で創り上げる空間とする。

「北海道のシンボルとなる空間」の構築

北海道の価値・魅力を国内外に発信していくことを通じて、北海道の
アイデンティティを象徴し、道民・市民が夢と誇りと愛着を感じられる
ような空間を創り上げていく。

「コミュニティの実現」のための、「空間の構築」。即ち、持続的に成長する”まちづくり”を行っていく。

3つの重点テーマ

Live Entertainment

次世代ライブエンターテインメント

テクノロジー等を活用した
新しい拡張観戦体験の創造

Wellness Life

最先端 ウェルネスライフ

大自然アクティビティや
最先端ソリューションの提供

Living Community

未来型 リビングコミュニティ

スポーツを核にした
オープンでフラットな街づくり

4. 社会的価値創造 ～北海道のポジショニングと機会～

都道府県ブランド
イメージランキング

11年連続 1位

出典:地域ブランド調査2019

外国人観光入込客数

312万人

出典:北海道観光入込客数調査報告書(H30)

観光入込客数
(道内・道外・国外)

5,520万人

出典:北海道観光入込客数調査報告書(H30)

総観光消費額(道内・道外・国外)

1兆4,298億円

出典:北海道観光入込客数調査報告書(H30)

**2020年
7空港運営民間委託**

新千歳、稚内、釧路、函館、旭川、帯広、女満別
空港の利用促進・サービス向上を図るため、
一括運営を民間に委託。

**2023年
HOKKAIDO
BALLPARK
F VILLAGE開業**

**2030年
札幌オリンピック
招致活動中**

2030年に2回目の冬季五輪開催に向けて
札幌市が招致活動中。

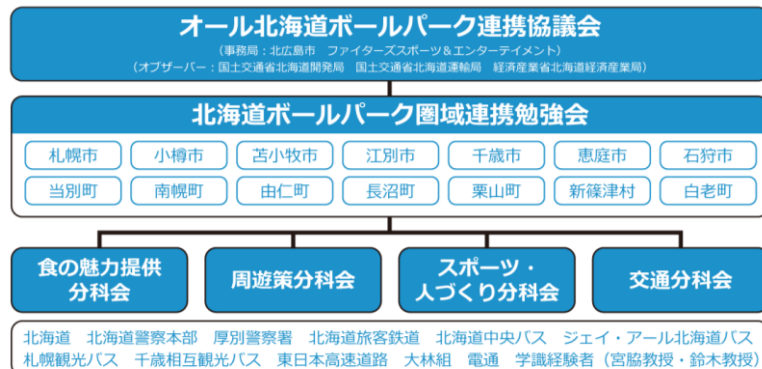
**2030年度
北海道新幹線延伸**

現在東京駅から新函館北斗駅を約4時間で
結んでいる北海道新幹線を札幌駅まで延伸
させる計画が決定済。

北海道ボールパークが目指す「2つの機能」

① ショーケース機能

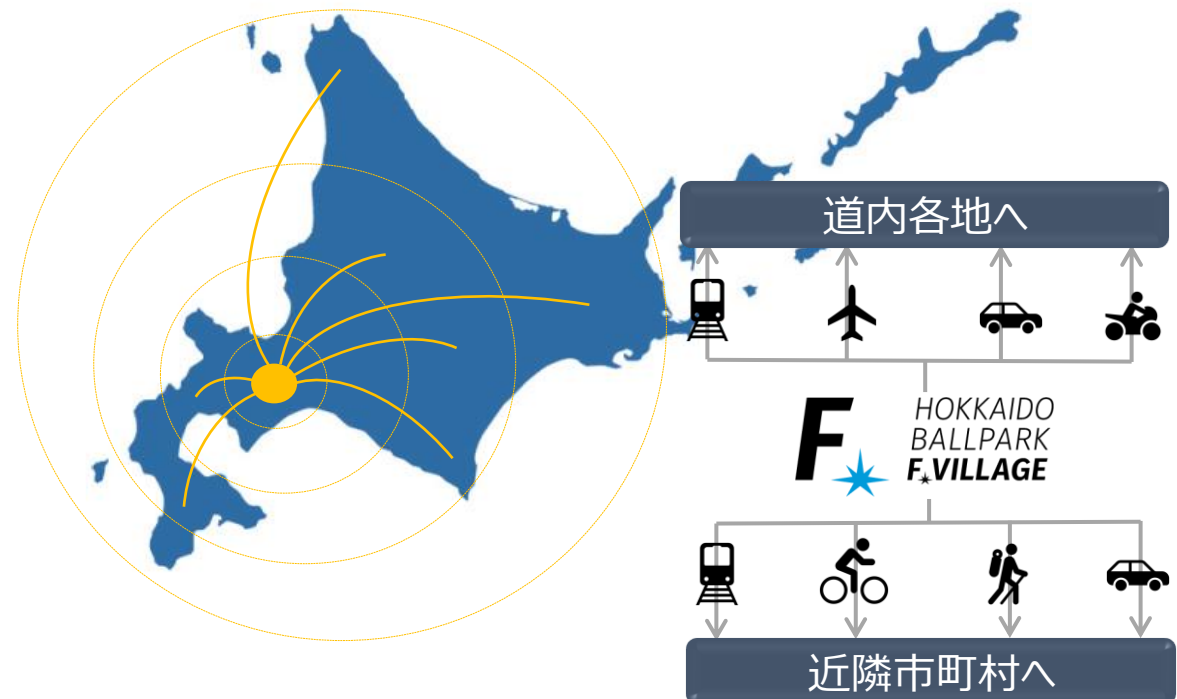
- ボールパークから北海道の魅力を発信
- 「点」ではなく「面」でのブランド化を牽引



全32団体により構成

② 観光ハブ機能

- ハード面における「ツーリストハブ機能」の整備
- 自治体・公共交通機関・民間事業者との連携による多彩なモビリティの用意



“北海道のシンボル”となる空間を創造し、(1)ボールパークエリア及び周辺の魅力を高め、
(2)道内外の旅行者を集客し、(3)そこから道内全域への旅行を促すことを目指す。

4. 社会的価値創造 ～地域の危機対応(BCP対応)～

備蓄

- ・飲料水、食料、毛布等の**防災備品専用の倉庫**を設置

救助

- ・スタジアム内外に大型車両侵入可能なスペースを確保
→容易な救援物資の搬入、拠点設置が可能

避難

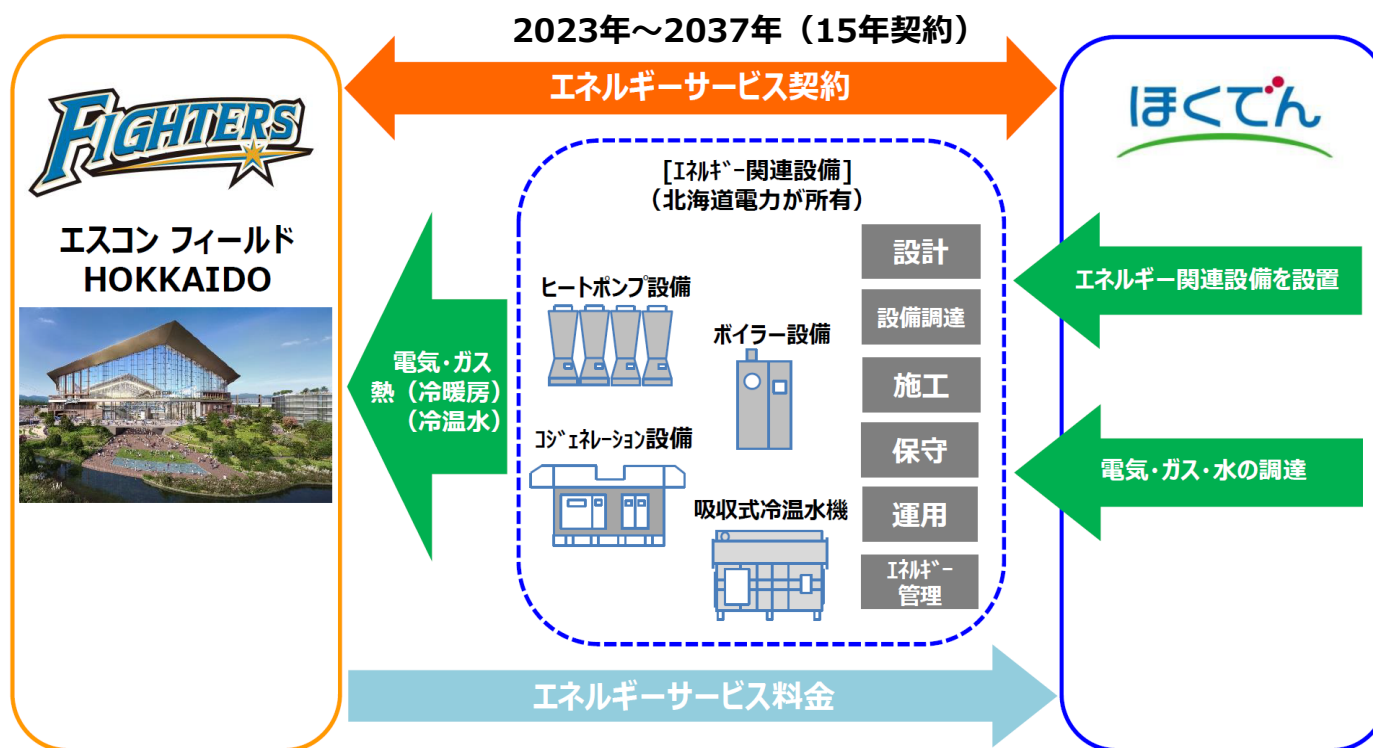
- ・災害時には**フィールド、コンコースを開放**し避難スペースを提供
- ・スフィア基準に準拠したトイレ個数の設定

排水

- ・敷地内排水管又は下水本管が機能停止となった場合に備え、緊急対応の排水槽を確保
→**35,000人が3日使用可能な排水槽を確保**

給水

- ・試合日等のイベント時に被災した際を想定した容量を確保
→**35,000人が3日使用可能な上水を確保**
- ・井戸ポンプを非常電源で活かす事で、停電時も井水利用によるトイレ洗浄が可能



4. 社会的価値創造 ～SDGs(持続可能な開発目標)への貢献～

NHグループの一員として対峙していく課題

自社固有として注力していく課題

ファイターズは
自立支援ホームの
支援、子ども食堂
のお手伝い等を通
じて孤食・貧困対
策、子どもの居場
所づくりをサポート
します。

ファイターズは
食料の安定確保と
栄養状態の改善の
ため、各種啓蒙活
動を実施します。

ファイターズは
人々の健康向上の
ためアルコールや薬
物乱用防止に関
する各種支援策に
努めています。ま
た交通安全の啓蒙
により交通事故に
よる死傷者減少に
寄与します。

ファイターズは
青少年に対して先
進的な運動生理
学等を駆使した教
育プログラムを実
践します。また読書
促進、学生の社会
参加プログラムも
提供していきます。

ファイターズは
女性の地位向上、
各種権利への平等
アクセス社会の形
成に貢献します。

ファイターズは
グリーンエネルギー
を推奨し、率先し
て効率性の高いエ
ネルギー活用を実
践します。

ファイターズは
働きがいのある人
間らしい仕事を推
進し、多種多様な
方々が労働する際
の権利を保護し、
安全・安心な労働
環境を促進します。

ファイターズは
情報通信技術への
アクセス向上に貢
献し、技術を利用
した次世代産業構
築のインフラを作
っています。また、新
技術の実証実験の
場を提供します。

ファイターズは
安全、強靱、持続
的なまちづくりを
実施します。災害に
対する強靱さ(レジ
リエンス)も保持し
ます。

ファイターズは
自然と調和したライ
フスタイルを提言し、
食料廃棄に関する
啓蒙活動ならびに
食品ロスを減少し
ます。

ファイターズは
官民・市民社会の
パートナーシップを
推進し、持続可能
な開発のためのグ
ローバル・パートナ
ーシップを強化します。

1 貧困を
なくそう



2 飢餓を
ゼロに



3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



5 ジェンダー平等を
実現しよう



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



これまでの
歩み

2008年
ECOプロジェクト
始動



2009年

ファイターズ
基金設立



2014年

読書促進活動
「クラブを本に
持ちかえて」
スタート



2015年

ウォーキング
社会貢献活動
「フットステップファンド」
(車椅子寄付)
スタート



2016年

自立援助ホーム
支援活動
「フードカウンター」
開始



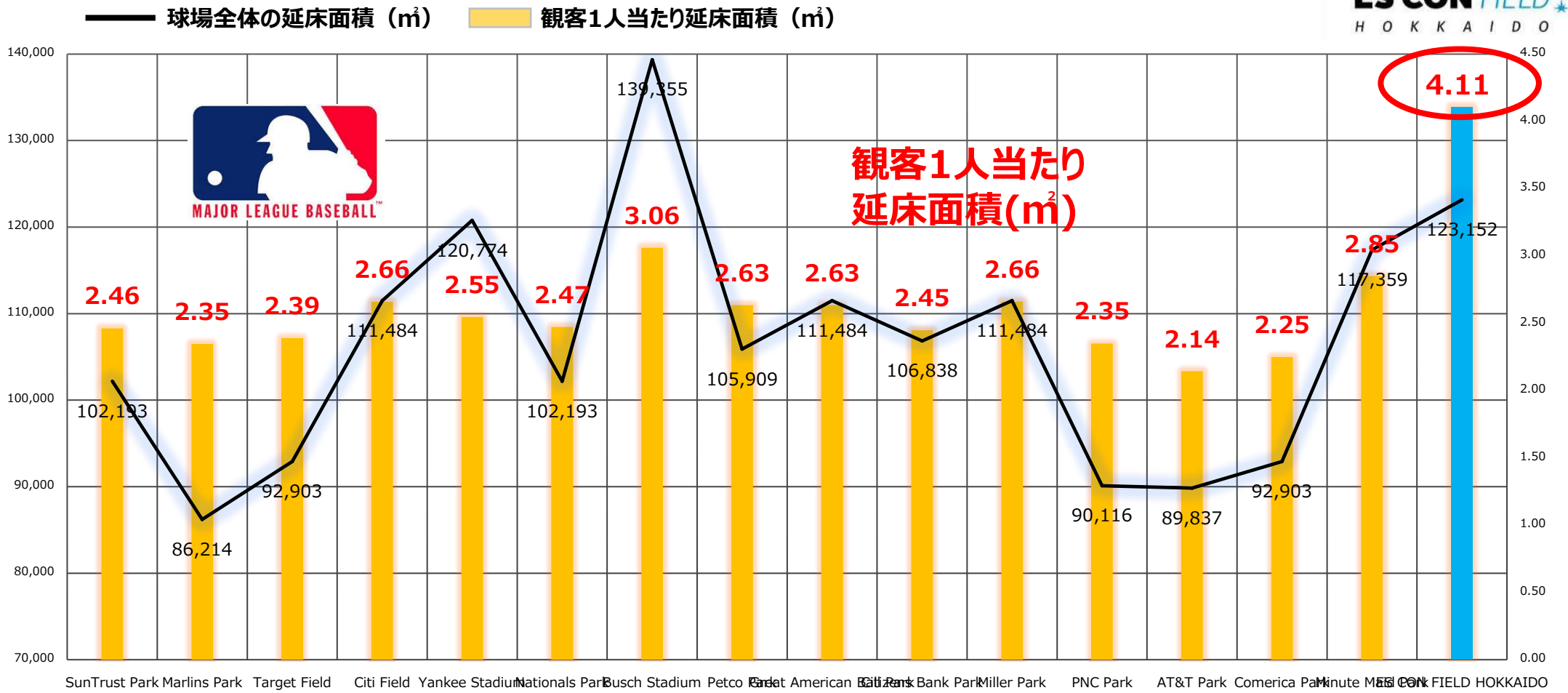
2019年

被災地支援
農村復興
プロジェクト
「ふあい田」



1. 新球場の概要
2. スケジュールと進捗状況
3. 事業収支
4. 社会的価値創造
5. コロナウイルス等の感染症対応

5. コロナウイルス等の感染症対応 ～球場施設面～



・札幌ドームの延床面積は98,232㎡。観客1人当たりの延床面積は2.32㎡。

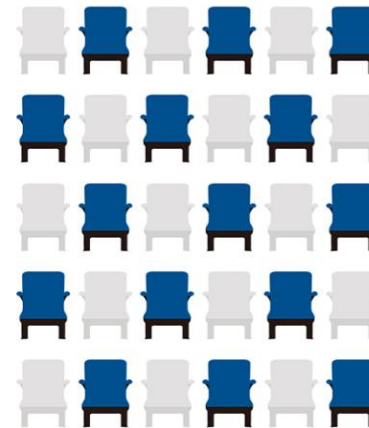
5. コロナウイルス等の感染症対応 ～機器および運用面～

■ 機器による対応



- ・ソーシャルディスタンス確保のため、混雑状況が常に把握できる仕組みを検討中。
- ・AI防犯カメラ等のICTを駆使した仕組みも。

■ 運用による対応



青・・・販売席
グレー・・・密接を防ぐための非販売席



- ・2020年にソーシャルディスタンスを確保する座席の販売方法等にノウハウは蓄積。新球場においても同様の対応は適宜可能。
- ・衛生環境面においてもアルコール消毒液の設置、入場者の検温対応等を更に充実させ対応する。

世界がまだ見ぬ ボールパークを つくろう。

創造しよう。

見たことのない球場を。

創造しよう。

これまでにないスポーツ観戦の形を。

創造しよう。

スポーツが暮らしに根付いた次世代の街を。

ここは、チームプレーで社会をより良く変えていく
共同創造空間。

誰も試さなかったワクワクするようなやり方で、
感動を、熱狂を、活力を、健康を、
つながりを、安心を、つくっていく。

新しい世界をつくるのは、

きつと新しい世界を夢見た人だけだから。

共につくろう。世界がまだ見ぬボールパークを。

HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE、2023年開業

F HOKKAIDO
BALLPARK
F VILLAGE